

羽ばたこう 立志の丘から

世界一のひまわりが咲く学校

大仙市立西仙北中学校

Yubiasakuraba Junior High School



平成30年度 学校通信 平成30年10月26日 No.23

秋休み中の出来事

秋休み中には、美郷町新人駅伝や韓国唐津市との交流記念式典の他にもいろいろな行事等がありました。

13日には、1年生の「総合的な学習の時間」4班が、フィールドワークを行いました。これは、平和の尊さ



や戦争の恐ろしさ等を風化させないために「戦争遺跡調査」を行った活動です。本学区内には、太平洋戦争当時に「強首陸軍演習場」がありました。今回の調査で、陸軍省の記録には、強首演習場が明治40年（飛地 大巻は明治36年）にあるそうで、演習廠舎（しょうしゃ）も明治40年に建設されていたことがわかったそうです。今回は、強首の佐藤敬さんを講師に、1年生4名と高橋先生が調査を行いました。



また、13・14日は、全県中学校郡市選抜バスケットボール大会が三種町で行われ、本校

からも小笠原君、佐々木君、鈴木君、小山田君の4名が参加しました。大会参加は全県レベルのプレー等を実感する貴重な体験となったことと思います。

15日には、吹奏楽部が、継続している「音楽教室 in 西仙北小」を行いました。音楽、楽器のすばらしさ、美しさを伝える教室になったようです。



エンゼルフィッシュ

保護者の方から、本校玄関に置いてある水槽にエンゼルフィッシュをいただきました。

ありがとうございます。ご来校の際は、ご鑑賞ください。



県秋季ソフトテニス大会

20・21日、全県秋季ソフトテニス大会が、秋田市中央公園テニスコートで行われ、本校からは大曲仙北予選を勝ち抜いた高橋・佐々木ペアが個人戦に出場しました。ベスト16を目標に1回戦を順当に勝ったものの、2回戦で敗れてしまいました。この後の精進と捲土重来を期待します。

にしせん駅伝・マラソン大会

なべっこ、ひまわり撤去

19日、真っ青な秋晴れのもと、恒例の学級対抗にしせん駅伝及び全校マラソン大会を行いました。各学級の団結力を示すとともに、毎日の5分間走等で鍛えた成果の確認、個人の体力の向上等をねらいに行いました。



駅伝大会の結果は、優勝が2年A組、準優勝が2年B組、3位が3年B組でした。部活動を引退した3年生には、ちょっときつかったようですが、それでも、マラソンも含め、全校生徒が自己ベストを目指しながら走り抜きました。お疲れ様でした。なお、開会式では、校長に全校生徒から花束と「ハッピーバースデー」の



歌のプレゼントがありました。校長感激のサプライズでした。

また、その後、各学年各班によるなべっこを行い、秋の味覚を楽しみました。ちなみに、「なべっこ」は、どこでも行われている行事ではなく秋田の学校の特色ある行事のようです。今回、タイ王国のアップル先生が



タイ料理のグリーンカレーとカボチャココナッツスープを振る舞ってくれました。たいへんおいしかったです。ありがとうございました。



最後は、地域に元気を発信してきた「世界一のひまわり」を撤去しました。今年パネルを一新していつもにもまして輝いたひまわりでしたが、これから冬に向かい休眠状態となり、来年春の開花を待ちます。

この日、開校7年目の記念に、全校生徒の人文字で「7」を示し、校地内全景の写真をドローンで撮影しました。すばらしい写真です。



タイ王国コーナー

本校で研修中のアップル先生が、階段踊り場にタイ王国のコーナーを創ってくれました。タイの民族衣装やタイ料理、タイの言葉などを紹介してくれています。また、外国語の時間などには、タイ文化の紹介等を英語でしてくれてもいます。まさしく生きた交際交流の機会です。アップル先生ありがとうございます。

窓の外は秋の風情になってきました。



読書感想文 3年高橋君一席！

夏休み中の選択課題になっていた各種コンクール応募の中で、第64回青少年読書感想文全国コンクール大曲仙北審査に本校生徒も作品を提出しました。

その中で、3年生の高橋君は、課題図書中学校3年生の部で見事一席に輝きました。おめでとうございます。高橋君は、椅子デザイナーを目指す少年のさわやかな青春小説で課題図書となった「一〇五度」を読んで、「進むべき道に向かって」と題して感想を綴りました。

また、自由読書の中学校二年生の部では、「『白いイルカの浜辺』を読んで」を書いた山崎さんと、「夏休みのバイト、君ならやる？」を書いた森君も三席に入賞しました。おめでとうございます。

市社会福祉大会で体験発表

19日、「大仙市社会福祉大会」が大曲市民会館で行われましたが、「西仙未来塾」に参加している本校の1年生新田さんと加藤さん、そして田中先生が、福祉教育活動体験活動として、本校の取組を発表しました。当日の「にしせん駅伝・全校マラソン大会」を終え、「なべっこ」はそこそこに三人は会場に出かけました。

「西仙北HUBスペースを中心とした取組について」と題して、これまでのHUBスペース開設に至った経緯や活動の実際、リノベーション中や「大綱案内所」としての活動の動画や、展覧会、

HUBこども祭りの写真などを紹介しました。また、本校の福祉活動として、アルミ缶回収の収益金による福祉施設等への寄贈や吹奏楽部のサマーボランティアコンサート、小・中・自治会合同のクリーンアップ活動なども紹介しました。



発表を聴いた元中学校長の方からは、「西仙北中の活動は、福祉の本質を問う・迫る活動で、しかも1年生としてたいへん意識が高い発表だった。」と感想をいただきました。他にもたくさんの方々からすばらしい活動だと、お褒めの言葉をいただきました。ありがとうございました。発表された三人の皆さん、たいへんお疲れ様でした。

市教育委員会訪問

24日、大仙市教育委員会学校訪問ということで、吉川教育長、工藤教育委員をはじめ、8名の方々が来校してくださいました。

道徳や国語、理科、技術、体育、数学、英語等の全ての学級の授業を参観していただき、校長の経営説明等を踏まえ、全体会で全職員に指導をいただきました。訪問者の皆様からは共通して、「子どもたちも職員も表情が生き生きして笑顔が見られた。意欲を喚起して見通しのある授業で、昨年よりも授業への集中力がみられた。ICTの活用や環境整備は市内でも進んでいる学校である。」という感想から、さらに期待することとして「生徒同士の学び合いを進めること、まとめや振り返りを大切にして生徒たちに今日の学びを実感させること、『地域と共に』を生徒自身に意識させること、交通事故や雪害等の事故防止、施設の管理等にさらに努めること。」をご指導いただきました。

また、工藤教育委員からは、「特に掲示物が明るくすばらしい。子どもたちは共感的理解を



実感し、自己存在感を高めることによって、様々な意欲を喚起されていると思うので、このすばらしい経営等を地域にもっと発信してほしい。」とご指導をいただきました。最後に、吉川教育長からは、「美術科コラボのお菓子がおいしかった。」と感想をいただくとともに、「規律と意欲をもった生徒を育ててほしい。そのためにも職員の笑顔は大切であり、教員は五者の心もち、もって生まれたものを深く探り、強く引き出す実践をしてほしい。」とご指導をいただきました。ありがとうございました。心に留めて今後努めていきます。